



## 「ヒン・ジョウ・ケツ・キ・ソン」

今年は少しワクワクする。

3月に東京・アメリカ他で開催されたワールドベースボールクラシックでは、大谷選手の最後の一球にガッツポーズ！コショウが日本中で振られた。8月はバスケットボールのワールドカップが、沖縄・フィリピン他で開催される。身長163cmの私が注目するのは、代表メンバー唯一160cm台の富樫選手。また、流暢な日本語でチームを鼓舞するトム・ホーバスヘッドコーチからはどのような名言が飛び出すか。

本命は、ラグビーのワールドカップ。9月にフランスで開催される。8年前はイングランドで開催、南アフリカ戦ではラストプレーで奇跡の大逆転。五郎丸ポーズが流行った。4年前の2019年は日本で開催、予選リーグを1位通過し、準々決勝の南アフリカ戦では8年前の奇跡再現ならず破れたが、初の日本開催と初のベスト8に湧いた。この年の流行語大賞は「One Team (ワンチーム)」。

さて、ラグビーにはグラウンド内外で守るべき事柄を示した手引書のようなものがある。「ラグビー憲章」といわれるものだ。その一部ではラグビーが持つ人間形成に役立つ特徴が説明され、ラグビーのコアバリュー（中核となる価値観）として紹介されている。それが「品位、情熱、結束、規律、尊重」の5つ。ラグビー経験の有無を問わず、多くの人と共有できるものと考えている。人々が心を一つに一体感を持つ、「One Team」を場面に応じて皆さんと共に形にできるよう日々努めていきたい。（ちなみに私は5つのコアバリューを「ヒン・ジョウ・ケツ・キ・ソン」と覚えています）

（教頭 木村）

## 鮫町を知る〔5月2日〕

産業科1学年では、「鮫町を知る」をテーマに、探究学習に取り組んでいます。

タブレット端末で調べるだけでなく、実際にフィールドワークを行い「学校周辺の状況を調査」「課題を整理」しました。フィールドワークでは、「鮫町は自然が豊かであること」「海がきれいなこと」に気付いたようです。

「鮫町周辺にある植物の名前を知りたい」「鮫町のごみを拾い、きれいにしたい」等たくさんの課題を考えていました。（山内さ）



## 学級組織決め〔4月11日〕

新年度がスタートしました。3年3組では、学級組織を決めました。去年は、委員長は1人と決めていたのですが、今年は、何人でもいいことにしました。やや引込み思案な人も手を挙げてもらい、みんなで助け合うクラスを目指したからです。その結果、2名が立候補、当選です。澤口優太さんと佐々木永遠さんです。初仕事は係決め。話すこと、書くこと、それぞれ得意分野を発揮し、テキパキと決めてくれました。〇〇の仕事はやりたくない！と言っていた生徒も二人の熱い？説得で快く承諾する等、とても素敵なスタートを切ることができました。（刈屋）



## 修学旅行調べ〔5月13日〕

普通科2年7組の情報・コミュニケーションの授業では、修学旅行で食べたいものを調べる学習を行いました。

ディズニーランドのフードメニューを検索し、たくさんあるメニューから自分が食べたいフードを選びました。タブレット端末を見せたり、ホワイトボードに記入したりして発表しました。（小川）



## 生徒総会〔5月15日〕

生徒主体の活動として委員会活動やクラブ活動があります。生徒総会では、それぞれの活動計画を発表しました。

生活委員会からは「赤い羽根や緑の募金活動に協力する」「生活目標のポスターを作る」、放送委員会からは「朝の放送を行い、学校を元気にする」等、よりよい学校を作るための活動を発表していました。（三浦と）

